

燃えよドラゴン (Enter the Dragon)

観賞日 2024年6月10日 上映時間 98分

【概要】

制作 1973年 香港、アメリカ

監督 ロバート・クローズ

脚本 マイケル・オーリン、ホー・シュンリン

音楽 ラロ・シフリン

撮影 ギルバート・ハップス、チャールズ・ロウ

出演 ブルース・リー (リー)、ジョン・サクリン (ローパー)、シー・キエン (ハン)
ジム・ケリー (ウィリアムズ)、アーナ・カプリ (タニア)、ヤン・スエ (ボロ)



【あらすじ】

少林寺拳法の奥義を極めたブルース・リーは師から少林寺の掟を破り私腹を肥やす先輩門弟のハンを討つように命じられる。丁度、ハンが主催する国際武術大会の招待状を受け取ったリーは、3年前に自害に追い込まれた妹の敵討ちもあり単身、ハンがいる島に渡る。島は香港の近くにありハンが所有している。大会に招待されたのは世界各地から集められた武芸の達人たち、ローパー、ウィリアムズ……。島に到着したリーは、諜報員のメイ・リンに会い情報を得る。トーナメントでは妹の敵オハラと対戦し撃退する。宿敵ハンを倒すべく孤軍奮闘するリー。ハンが極悪非道ぶりを目の当りにしたローパーがリーに加勢する。リーとローパーはハンが部下たちを次々に打ち破り、ついにリーはハンと少林寺門弟同士の対決を行うが……。

世にカンフーブームを巻き起こし、ブルース・リーの遺作となった記念碑的な作品。

【解説】

■ポイント

●ブルース・リー (1940年～1973年)

- ・香港で育った後、渡米し中国武術の指導者を経て、アクションスターに
- ・初主演の「ドラゴン危機一発」が大ヒットし、一躍香港のトップスターになる。(1971年)
- ・本作制作後に頭痛を訴え昏睡状態に陥り 32歳で死亡

●カンフー映画

- ・中国拳法、カンフーを主体としたアクション映画
- ・ブルース・リーによって開拓され、その後ジャッキー・チェン、ジェット・リーなどがスターに

■見どころ

●ブルース・リーのカンフー・アクション

全編がアクションの連続。極めつけのヌンチャク技。ラストの鏡の部屋での格闘シーン。銃を持たないヒーロー。

●ストイックな007

敵役がいる島に潜入し、自分の頭脳と腕で敵を倒し任務を遂行するというプロットはジェームズ・ボンドと類似。しかし、ストイック。

●テーマ曲

「スパイ大作戦」の作曲者ラロ・シフリンによるテーマ曲は印象に残るオリエンタルなメロディー